

Variables (変数)

変数には、役割、アクセスレベル、部門、メールアドレス、ユーザーIDなど、ウェブページに保存されているユーザーに関する有用な情報が含まれています。WalkMeはこの情報を使用して、特定のユーザーをターゲットに、ユーザーに関連するコンテンツのみが表示されるようにします。

ショートバージョン

変数を使用して、構築したWalkMeアセットをセグメント化し、そのユーザータイプに関連するコンテンツのみが表示されるようにします。変数にメールアドレスやID番号などのユーザー固有の情報を保存して、個々のユーザーに関する分析レポートを作成し、WalkMeの使用状況や重要なビジネスプロセスの完了を監視することもできます。

例えば、変数を使用して以下のことができます。

- サイト上のパワーユーザーを特定します
- 地理的な地域のユーザー、または管理者用にスマートウォークスルーをセグメント化
- アナリティクスのWalkMeアクティビティをユニークユーザーと関連付ける。

変数がすべてのページで利用可能であることを確認してください

変数が各ページにある限り、キャッシュがクリアされた場合やユーザーが別のブラウザでサイトにアクセスした場合 (Cookieとは異なり) でも、変数は同じ個人に関連付けられます。

使用方法

変数は、数量を含む記号名 (識別子とも呼ばれます) を持つストレージの場所です。例：

- var x = 5
- var username = dan.adams@company.com
- var region = 北アメリカ

WalkMe エディタで地域の変数を指定 (識別) すると、ユーザーのブラウザページで変数が検索されます。次にその値を使用してWalkMeエディタの変数を使って記述したルールと比較します。地域の変数が「北米」であるセグメントを作成すると、そのセグメント内のアイテムはすべて、ユーザーの変数が「北米」の場合にのみ再生されます。言い換えると、「北米」地域でウォークスルーを表示する前に、WalkMeはユーザーのブラウザの変数が「北米」であるかどうかを確認します。

変数が各ページにある限り、キャッシュがクリアされた場合やユーザーが別のブラウザでサイトにア

クセスした場合（Cookieとは異なり）でも、変数は同じ個人に関連付けられます。WalkMeは、ルールまたはユニークユーザーのトラッキングで使用する変数の値を取得します。グローバルウィンドウ・スコープからアクセス可能な変数は、WalkMeで読み取ることができます。

システムに既にある変数は、WalkMeがそれらを指定できるように簡単に調整できます。

☐ Digital Adoption Institute

- オリエンテーションカリキュラムの「[WalkMe Technical Orientation](#)（WalkMeオリエンテーションコース）」（*UUID* コンテンツ入門）をご覧ください。
- DAIアカウントはまだお持ちでないですか？ [サインアップはこちらから。](#)

セグメンテーションに変数を使用する

変数は一般的に、WalkMeアセットをセグメント化するために使用されます。以下のようにセグメントで変数を使用します。

1. セグメンテーションセンターを開きます。
2. 新しいセグメントを作成するか、既存のセグメントを編集します。
3. [セグメントを定義] をクリックします。
4. ルールタイプからユーザーデータを選択し、さらに変数を選択します。

リッチテキストエディターで変数を使用する

[リッチテキストエディターのダイナミックテキスト](#)で変数を使用してユーザー固有の情報を検索し、シャウトアウトまたはバルーンに配置して、ユーザーに合わせてカスタマイズします。以下の例では、ファーストネーム（名）と試用アカウントに残っている無料日数（トライアル）の変数がありました。ダイナミックテキストで変数を使用するには、WalkMeで使用可能な変数について、ウェブ開発担当者に相談してください。WalkMeが変数にアクセスするには、変数がウィンドウオブジェクトで使用可能でなければなりません。編集可能フィールドは、ソースおよびプレビュー・ビューにテキストが表示されない場合にはBBcodeで変数を表示しますが、公開モードではユーザーの変数を取得します。

オンボーディングで変数を使用する

[Onboardingタスク](#)を作成する時は、一般設定のタブで変数を設定する必要があります。標準メニューとは対照的に、オンボーディングリストはエンドユーザーごとに個別であり、各エンドユーザーの進捗状況を反映します。変数を使用してWalkMeが特定のユーザーの進行状況を追跡していることを確認します。

アナリティクスに変数を使用する

エンドユーザーの名前を取得する変数を構成して、[アナリティクス](#)をできるだけ具体的にすることをお勧めします。 [WalkMe for Salesforce](#) を使用している場合は、変数`[]UserContext.userName[]`を使用して、[\[\]Unique User Settings\[\]ユニークユーザー設定\[\]](#)で変数の設定ができます。

変数を作成して特定したら、それらを探すようにWalkMeを設定する必要があります。この設定は、分析目的またはオンボーディングアプリに使用されている変数にのみ適用されます。変数がセグメンテーション専用である場合、設定は必要ありません。この方法で設定された変数は、セグメンテーションセンターで以下の手順により引き続き使用できます。

1. 変数名を入力します。
2. 演算子を選択し、セグメント化しようとしている変数値を入力します。

変数を作成する

使用する値に変数でアクセスできない場合は、サイトへの追加について担当の開発チームまたはITチームにお問い合わせください。関連するチームと効果的にコミュニケーションをとるために、変数の測定されるべき対象（さまざまな値）と作成する変数の名前を分かりやすくまとめてください。

例えば「ユーザー_プロフィール」という変数には、管理者、セールス、マーケティング、マネージメントなどの値、もしくはユーザーについて保存したデータなどを含めることができます。オブジェクト名と関連データを呼び出す関数を使用して、ユーザーロールと呼ばれる新しい変数を宣言します。

システムに既にある変数は、WalkMeがそれらを指定できるように簡単に調整できます[] WalkMeが変数を読み取るためには、変数をウィンドウオブジェクトにアタッチする必要があります。

例えば、ユーザーロールと呼ばれる新しい変数はオブジェクト名と関連データを呼び出す関数を使用して宣言されます。オブジェクトは以下のように、ユーザーについて既に保存されている任意のデータに関連付けることができます。（以下は変数がユーザーロールの場合）

```
var userRole = user.getUserRole();
```

変数をウィンドウオブジェクトにアタッチする

変数またはオブジェクトが定義されたら、以下のように変数をウィンドウオブジェクトにアタッチします。

```
window.userRole = userRole
```

識別または作成した変数がウィンドウオブジェクトにアタッチされると、この情報によって追跡またはセグメント化するようにWalkMeを設定できます。

複数の変数をエクスポートする

複数の変数をWalkMeにエクスポートする場合、最善の方法は使用するすべての変数を含むオブジェクトを作成することです。

例えば、`company_variables = new Object()`というオブジェクトを作成すると、 以下の変数がオブジェクト内に含まれます。

- `company_variables.userID = user.getUserID();`
- `company_variables.roleID = user.getRoleID();`
- `company_variables.departmentID = user.getDepartmentID();`
- `window.company_variables = company_variables/`

オブジェクトを作成したら、ウィンドウオブジェクトにアタッチする必要があります。

試してみましょう

地域や役割などの変数によって特定のユーザーグループを識別するセグメントをセグメンテーションセンターで作成します。 同セグメントにウォークスルーとリソースを追加して、関連するユーザーのみがそれらを表示できるようにします。

関連リソース

- [セグメンテーションセンター](#)
- [Unique User Settings \(ユニークユーザー設定\)](#)
- [SalesforceのWalkMe](#)
- [Onboardingタスク](#)
- [Rich Text エディタ \(リッチテキストエディター\)](#)